

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 株式会社 トラスト 上場取引所 東
コード番号 3347 URL https://www.trust-ltd.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野木森 直樹 TEL 052-219-9058
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月9日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	24,041	23.9	2,015	36.0	1,796	15.2	589	△3.8
2024年3月期中間期	19,407	8.1	1,481	△1.7	1,559	△13.8	612	△40.6

（注）包括利益 2025年3月期中間期 1,194百万円（9.9%） 2024年3月期中間期 1,086百万円（△29.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	22.79	—
2024年3月期中間期	23.69	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	55,268		16,021			18.4
2024年3月期	50,134		15,076			19.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 10,175百万円 2024年3月期 9,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2025年3月期	—	3.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	3.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	8.3	3,060	8.7	2,900	3.3	1,130	1.4	43.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 9「中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	26,950,000株	2024年3月期	26,950,000株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	1,073,100株	2024年3月期	1,073,100株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	25,876,900株	2024年3月期中間期	25,876,900株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により、経済活動は持ち直しの動きが見られ、国内消費もゆるやかに回復しつつあります。しかしながら、依然続く地政学的リスクに伴う原材料・燃料価格の高騰や為替の乱高下の影響から景気回復への道のりは未だ遠く、市場を取り巻く環境は、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業として海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定した収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高24,041百万円(前年同期比23.9%増)、営業利益2,015百万円(前年同期比36.0%増)、経常利益1,796百万円(前年同期比15.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益589百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、アラブ首長国連邦、ロシア、モンゴルといった主要輸出先のみならず、全体の輸出量が前年同期と比べ、著しく減少しております。

為替相場は、いったん円高に転じたものの再び円安基調で推移しており、引き続き経済制裁や輸出規制の影響により、当中間連結会計期間における業界全体の輸出台数は75.6万台(前年同期比5.3%減)となりました。

このような状況のなか、当社は販売サイトのリニューアルやセール等の施策を図り、主力であったアジア地域から新たにヨーロッパ地域、オセアニア地域の販路拡大に注力し、当社グループの輸出台数は2,860台(前年同期比18.5%増)となりました。

その結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高6,191百万円(前年同期比11.4%増)、営業利益31百万円(前年同期比75.7%減)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては、国際間の移動も再び活発になり、インバウンド観光の劇的な増加に伴い、レンタカー需要はますます高まっております。これに伴い、事業者数、登録台数も増加しており、業界内の競争は熾烈を極めております。

このような状況のなか、当社グループは、当期においてイオンタウン四日市店(三重県)にスマートカウンターを設置し、直営店の西尾店(愛知県)、浜松志都呂店(静岡県)等3店舗、F C店の伊勢崎店(群馬県)や宇都宮店(栃木県)等3店舗を新たに开店し、直営店及びF C店の総店舗数は136店、総保有台数は21,264台(前年同期比15.8%増)となり、売上高、営業利益ともに前年同期を大幅に上回りました。

その結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高11,878百万円(前年同期比22.7%増)、営業利益1,816百万円(前年同期比44.3%増)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、IMFによる2024年の南アフリカ予測成長率が0.9%に引き上げられ、国内消費者物価指数も緩やかに上昇しておりますが、政策金利は8.25%から8.00%と若干の引き下げられ、水道や電力、物流インフラ等の懸念、高インフレ、高失業率は継続されることが予測されています。自動車需要はますます高まっております。2024年1-9月期の新車販売台数は37.7万台(前年同期比5.8%減)となりました。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー5店舗を運営しており、新車販売台数は合計2,018台(前年同期比14.3%増)、中古車販売台数は合計879台(前年同期比30.2%増)となり、販売台数及び売上高は更に伸長しております。

その結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高6,032百万円(前年同期比38.4%増)、営業利益115百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.9%増加し、26,162百万円となりました。これはリース債権及びリース投資資産が1,755百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13.4%増加し、29,105百万円となりました。これはリース資産が1,888百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて10.2%増加し、55,268百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10.4%増加し、30,232百万円となりました。これはリース債務が2,548百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.6%増加し、9,013百万円となりました。これはリース債務が1,322百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて6.3%増加し、16,021百万円となりました。

④ キャッシュ・フロー

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ538百万円増加し、1,923百万円となりました。なお、当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、営業活動の結果獲得した資金は7,625百万円となりました。これは主に税金等調整前中間純利益1,792百万円、減価償却費3,602百万円、棚卸資産の減少額1,544百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、投資活動の結果使用した資金は3,189百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3,103百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、財務活動の結果使用した資金は3,906百万円となりました。これは主にリース債務の返済による支出3,757百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを中心としたB to C販売の拡充、継続的なB to B販売先の新規開拓、部品販売の強化に加え、弊社グループ会社からの仕入ルート拡充等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築するとともに、安全・安心なサービスの提供をしてまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、新店舗の出店を計画することで、更なる売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、2024年11月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,385,115	1,923,263
受取手形	65,482	70,778
売掛金	4,592,894	4,631,979
リース債権及びリース投資資産	12,571,533	14,326,930
商品及び製品	4,641,288	4,271,353
仕掛品	821	1,042
原材料及び貯蔵品	42,685	44,021
その他	1,375,782	1,151,313
貸倒引当金	△199,317	△257,820
流動資産合計	24,476,286	26,162,861
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	5,612,254	6,163,365
リース資産(純額)	11,052,468	12,941,239
土地	4,087,294	4,090,308
その他(純額)	3,661,696	4,620,695
有形固定資産合計	24,413,713	27,815,608
無形固定資産		
のれん	39,568	36,860
その他	153,306	186,535
無形固定資産合計	192,875	223,396
投資その他の資産		
投資有価証券	248,713	245,191
長期貸付金	125,217	121,159
繰延税金資産	217,058	209,329
その他	539,466	562,767
貸倒引当金	△78,395	△72,290
投資その他の資産合計	1,052,059	1,066,157
固定資産合計	25,658,649	29,105,161
資産合計	50,134,935	55,268,023
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,337,144	1,148,901
短期借入金	6,900,000	7,000,085
リース債務	16,674,813	19,222,876
未払法人税等	499,572	599,985
契約負債	503,090	758,981
賞与引当金	178,082	207,344
その他	1,301,030	1,294,765
流動負債合計	27,393,734	30,232,939
固定負債		
リース債務	7,418,226	8,740,352
役員退職慰労引当金	16,542	17,345
資産除去債務	93,479	112,180
その他	136,630	143,941
固定負債合計	7,664,878	9,013,819
負債合計	35,058,612	39,246,759

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	7,407,252	7,919,398
自己株式	△291,848	△291,848
株主資本合計	9,639,204	10,151,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,641	5,706
為替換算調整勘定	△16,438	18,209
その他の包括利益累計額合計	△7,796	23,916
非支配株主持分	5,444,914	5,845,997
純資産合計	15,076,322	16,021,263
負債純資産合計	50,134,935	55,268,023

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	19,407,048	24,041,704
売上原価	14,854,821	18,175,928
売上総利益	4,552,227	5,865,775
販売費及び一般管理費	3,070,641	3,850,702
営業利益	1,481,585	2,015,073
営業外収益		
受取利息	7,848	14,751
受取配当金	3,569	2,993
為替差益	131,828	—
その他	23,496	7,749
営業外収益合計	166,743	25,493
営業外費用		
支払利息	89,077	131,239
貸倒引当金繰入額	—	65,405
為替差損	—	47,336
その他	49	15
営業外費用合計	89,126	243,996
経常利益	1,559,203	1,796,570
特別損失		
固定資産除却損	4,155	1,901
固定資産撤去費用	231	1,954
特別損失合計	4,387	3,856
税金等調整前中間純利益	1,554,815	1,792,713
法人税、住民税及び事業税	474,384	621,233
法人税等調整額	30,980	8,906
法人税等合計	505,364	630,140
中間純利益	1,049,451	1,162,573
非支配株主に帰属する中間純利益	436,456	572,831
親会社株主に帰属する中間純利益	612,995	589,741

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,049,451	1,162,573
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,631	△3,005
為替換算調整勘定	31,328	34,647
その他の包括利益合計	36,959	31,642
中間包括利益	1,086,410	1,194,215
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	649,953	621,454
非支配株主に係る中間包括利益	436,457	572,761

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月 30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,554,815	1,792,713
減価償却費	2,957,426	3,602,661
のれん償却額	3,093	3,127
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,363	52,710
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,260	29,261
受取利息及び受取配当金	△11,418	△17,744
支払利息	89,077	131,239
為替差損益 (△は益)	△4,905	1,874
固定資産除却損	3,962	1,901
売上債権の増減額 (△は増加)	△902,439	△35,584
棚卸資産の増減額 (△は増加)	757,591	1,544,187
仕入債務の増減額 (△は減少)	215,779	△218,818
未払消費税等の増減額 (△は減少)	583,520	1,093,932
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△25,906	△21,921
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△82,936	302,537
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△2,356	474
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	21,242	18,296
その他	4,707	4,893
小計	5,171,879	8,285,745
利息及び配当金の受取額	10,057	17,674
利息の支払額	△88,507	△131,838
法人税等の支払額	△336,692	△545,694
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,756,737	7,625,886
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	18,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,689,354	△3,103,440
無形固定資産の取得による支出	△22,028	△58,319
貸付金の回収による収入	454	507
敷金及び保証金の差入による支出	△41,951	△48,611
敷金及び保証金の回収による収入	25,105	24,601
その他	456	△4,562
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,709,318	△3,189,825
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	600,000	100,085
配当金の支払額	△51,257	△78,151
非支配株主への配当金の支払額	△144,981	△171,678
リース債務の返済による支出	△2,452,840	△3,757,231
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,049,079	△3,906,976
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,660	9,062
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,000	538,147
現金及び現金同等物の期首残高	975,211	1,385,115
現金及び現金同等物の中間期末残高	982,211	1,923,263

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当中間連結会計期間の期首から適用しております。これによる、中間連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	5,531,821	9,516,818	4,358,408	19,407,048	—	19,407,048
セグメント間の 内部売上高又は振替高	24,504	164,644	—	189,149	△189,149	—
計	5,556,325	9,681,463	4,358,408	19,596,197	△189,149	19,407,048
セグメント利益	130,348	1,259,182	104,034	1,493,565	△11,979	1,481,585

(注) 1 セグメント利益の調整額△11,979千円には、のれん償却額△3,093千円、棚卸資産の調整額△8,885千円が含まれております。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	6,167,900	11,841,217	6,032,586	24,041,704	—	24,041,704
セグメント間の 内部売上高又は振替高	24,066	37,475	—	61,541	△61,541	—
計	6,191,966	11,878,692	6,032,586	24,103,245	△61,541	24,041,704
セグメント利益	31,615	1,816,709	115,817	1,964,142	50,931	2,015,073

(注) 1 セグメント利益の調整額50,931千円には、のれん償却額△3,127千円、棚卸資産の調整額54,059千円が含まれております。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。